

個人情報取り扱いについて

出願者の皆様へ

明星大学通信教育部

「個人情報の保護に関する法律」（以下「法」という。平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）が、平成 17 年 4 月 1 日より施行されました。教育機関としての業務遂行のため、本学では学生本人及び保証人等、多くの個人情報（氏名、生年月日、住所等、その個人を識別、特定化できるもの）を利用しております。保有している個人情報は個人の権利利益を尊重するためにも厳重に取り扱われなければなりません。

本学通信教育部では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の流出や不正使用を防ぎ適切に利用していくため、「学校法人明星学苑個人情報保護方針（プライバシー・ポリシー）」に基づき、適正な利用、管理、保護に努めてまいります。

入学出願書類、科目終了試験申込み、スクーリング受講申込み、各種証明書申請手続き等により、就学に係わりご提出いただいた学生本人及び保証人等の個人情報は、入学選考、各種事務手続き関連業務に使用します。

また、入学後の在学時におきましては、教育研究及び学生支援の円滑な教育運営に必要な範囲内で適切に利用いたします。

取得した個人情報の教育運営業務の主な利用目的は下記の通りです。

【主な利用目的】

- 入学選考業務に関すること。
- 学習活動及び教育活動の指導・支援に関すること。
- 事務連絡等に係わる通知や指導、照会についての電話連絡に関すること。
- 郵送、宅配物の授受に関すること。
- 履修に伴う各種申請手続きに関すること。
- 各種証明書等の発行に関すること。
- 学納金出納他、経理関連手続きに関すること。
- 個人を特定しない統計処理に関すること。
- 本学通信教育部が実施するアンケート等の調査・研究に関すること。
- 本学通信教育部に係わる奨学金、寄付金等の募集に関すること。
- 上記に付帯する関連業務に関すること。

以上の利用目的の実施のために業務の必要上、データ処理業務や教材の送付業務等を外部機関に委託する場合があります。その際は秘密保持契約の締結等により、委託業務以外に個人情報の不適切な利用がないよう厳重に管理いたします。

また、スクーリング時の講義風景や大学が実施する行事等の様子を、写真やビデオ撮影することがあります。撮影の目的は、記録や講義計画作成、入学要項に関する広報、部報『めいせい』の出版編集等に掲載、利用させていただきます。

入学相談または入学後の履修指導に際して、電話や窓口等における対応時の様子を、本学が必要と判断する場合に録音・録画させていただくことがありますのでご了承ください。収録の目的は、対応内容の正確な記録及び履修指導の継続等に利用いたします。

さらに、個人情報は在学生の履修に対する学習目的達成や卒業生の支援のため下記の事項について外部機関等に対する提供を行います。

【外部機関への個人情報の提供について】

- 教員免許状取得のために履修を要する教育実習や介護等体験の指導・調整等、実施に必要な内容の受入機関への提供
- 教育提携校や学習センターとの業務活動に対する提供
- 学生の教育活動に伴う損害保険加入及び保険金支払い手続きのため当該機関への提供
- 各種奨学金貸与、返還猶予手続きに対する個人情報の提供
- 通信教育課程の卒業生による同窓会組織「星友会」への提供
- 学術振興のため、調査・研究機関への提供
- 上記の他に、本学が教育に係わる業務や管理運営について、必要な事項を処理するための提供

なお、原則として取得した個人情報を前述のようなデータ処理等、目的遂行に必要な業務を請け負う事業者や機関以外には本人の同意なしに第三者へ提供することはありません。但し、以下のような、法第二十三条における第三者提供の制限の例外規定にあたる場合は、本人の同意なく個人情報を当該第三者へ提供することがあります。

予めご了承ください。

1. 法令に基づく場合
2. 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
3. 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
4. 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

以上

平成 18 年 12 月改定

学校法人明星学苑 個人情報の取り組みについて（プライバシー・ポリシー）

1. 基本方針

近年、社会の高度情報化に伴い、個人情報保護についての意識が世界的に高まってきており、わが国においても、平成 17 年 4 月 1 日より個人情報保護に関する法律が施行されました。学校法人明星学苑（以下「本法人」という。）では、個人情報は個人の重要な財産であり、その適切な利用と保護は極めて重要であると捉え、本法人で業務に従事するすべての者が、個人情報保護に係る法令を遵守し、児童、生徒、学生及び保護者、教職員、卒業生等の個人情報を正確かつ安全に取扱うことにより、本法人関係者の個人情報を守り、社会の信頼に応えていきます。

2. 組織体制

本法人は、基本方針を具体化するため、以下の活動を行います。

1. 業務に従事するすべての者は、個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守します。
2. 個人情報統括責任者を選任し、本法人の個人情報の取扱いを統括させるとともに、運用に関する責任及び権限を与え、個人情報の適正な取扱いを確保します。
3. 個人情報管理責任者を各学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学）及び法人本部に選任し、学校及び法人本部における個人情報の適正な管理を行います。
4. 関係する個人及び企業等に対し、本基本方針の目的達成のための協力を要請します。
5. 本基本方針は、本法人のホームページ等に掲載することにより、いつでも閲覧可能な状態とします。
6. 本法人で定める個人情報保護に係る規程等を継続的に改善します。

3. 個人情報の取扱い

【収集・目的】

個人情報の収集にあたり、その目的を明らかにするとともに、収集した個人情報の使用範囲を目的達成のために必要な限度に限定し、適切に取扱います。

【保管管理】

収集した個人情報は、本法人で定める規程等に則して、適切に保管・管理します。

【安全対策】

個人情報の正確性及び安全性を確保するため、情報セキュリティ対策をはじめとする安全対策を実施し、個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩等の予防に努めます。

以上
学校法人明星学苑